

産地だよ

今回は、いろいろな商品に使われている「油揚げ」を提供していただいている「はらから福祉会」様です。

「働くことを生活の柱に」

美味しい商品を心を込めて造ります

社会福祉法人はらから福祉会

びいんず夢楽多 所長 遠藤 正好



「はらから」とは、障がいがある人もない人も同じ人間であり、すなわち「同胞（はらから）：同じ胎から生まれたもの」であるという意味が込められています。

当法人は、八施設運営しており、その中の一つに油揚げを製造している「びいんず夢楽多（むらた）」があります。びいんず夢楽多の油揚げは、遺伝子組み換えをしていない国産大豆を100%使用しており、安心・安全です。肉厚で甘みのある油揚げを、生地作りから袋詰めまでの全工程に、利用者さんが携わり、心を込めて、丁寧に製造しています。また、商品には珍しくも懐かしい「味噌漬け油揚げ」もあります。これからも、安全で、美味しくて懐かしい味の商品を提供していきます。

働きたい、働いて手にした給料で自分らしい生活を送りたいという、障がい当事者の願いに応えることが、はらから福祉会の施設経営の目標です。その為に利用者工賃時給アップを目指し、障がい者年金と合わせて障がい者当事者の収入での暮らしを叶えたいと努力しています。

障がい者が、地域で生き生きと暮らすことが出来るように、はらから福祉会は頑張っ参ります。私たちの最大の財産は、いつも「はらから」を支えてくださっている多くの人々の輪です。

是非、応援して下さいますようお願い申し上げます。

製造スタッフだよ

今回は4月入社の新入社員「マーマフーズ」の製造のアイドル（笑）です。

頑張り屋の期待の新人

製造 鎌田 卓介



私は、今年の四月に新卒で「マーマフーズ」に入社しました。

最初は仕事を覚えることより、慣れるのに大変で、作業スピード・次への行動が遅く、同じ班の方々にたくさん迷惑をかけていました。しかし、入社から三か月たち大分作業スピードを上げる事ができてきたような気がします。担当できる役割も多くなり、材料の計量・投入、真空機の扱い、タレ投入、次に製造する商品の材料準備など、一人でこなすことのできる仕事も多くなってきました。以前に比べ周りの状況も落ち着いてみることもでき、仕事の成果も実感できるようになってきて、「仕事をする」という事に楽しさも感じています。

また、朝礼の時に「ハイの実践」という行動の掛け声をかけるリーダーをするようになりました。「ハイ！」の一言で、皆の声や気持ちが一つになるよう、元気に大きな声で掛け声をかけていくように頑張りたいと思います。

これからも、美味しく安心・安全な食品を作る、ここ「マーマフーズ」で、お客様に美味しうと言って頂ける食品を作っていきたいと思っています。

お客様からの
お便り

私は子供の時に好き嫌いも多く、体も頑丈ではありませんでした。それでも、母親がいろいろ作ってくれて、「体に良いのだから、食べなさい」と言われていたころのことを思い出しました。そういう事を思い出させてくれるような懐かしい味でした。

（千葉県 O様）

とても気持ちが温かくなり、読んでいて笑顔になってしまう、お便りをありがとうございました。これからも、懐かしく気持ちが温かくなるような味を作り続けていくように努力していきます。

製造/鎌田

私は独身で一人で生活しています。どうしても外食が多く、家で食事を作って食する機会も多くありませんでしたが、「毎日のお惣菜」と出会い、お惣菜に込められた母ごろの味が大変気に入りました。これからも楽しみにしています。今後よろしく。

（兵庫県 M様）

お便り、ありがとうございます。マーマのイラストに描かれている母の様に、母親が家族に心を込めて料理する優しい味を目指しています。これからも頑張りますのでよろしくお願い致します。

製造/小田島